



SGS NewsLetter

号外

発行日 2012年10月1日

新学部長 就任のごあいさつ



学部長 安田 震一

前学部長松林正一郎先生の後を受けて、10月から学部長になりました。大役をお引き受けすることになり、気を引き締めているところです。まずは、前任者である松林前学部長のこれまでの学部運営並びにリーダーシップなどのご尽力に感謝いたします。

これからは、日いちにちと前向きに努力してまいります。今後手作り感溢れる学部、学生一人一人が個性を生かせるように指導できる学部、そして学生にフレンドリーな学部形成を目指したいと思っております。そのためにも皆さんのインプットを歓迎いたします。

私はアメリカの高校および大学在学中にアメフト・チームにお世話になっていました。一見全く関係ないように思えるかもしれませんが、アメフトで学んだことは大学での学習と良く似ていると考えます。一年中筋トレにのめり込むこと、そしてシーズン初めから次週の対戦相手を想定しながら一週間猛練習します。翌週は、当然対戦校が代り新たな戦術を習得する必要があります。こうして一シーズンを通して一週ごとに辛抱強く新しいものを学んでいたことは私にとっての日常でした。これを学生の皆さんに置き換えますと、日頃から英語学習に没頭し、学期中は学習意欲を高め、集中して各科目について学ぶ。学期が進むにつれ、当然講義内容が変わっていきませんがそこで焦らずコツコツと一歩ずつ前向きに励む訓練のように学生諸君には勉学に勤しんで欲しいと思います。途中で投げ出さない、しっかりと最後まで何かをやり通すような頑張り、忍耐力を身に付けてほしいと願っております。今後こうした努力は必ず役立つことになるでしょう。その

前に、生活習慣や体調管理もキチンとする必要があるでしょう。

本学部は開設6年目を迎えました。英語を学ぶ、英語力を向上させることが本学部の特色です。英語をマスターしたことを人生の財産として、「外の世界」を垣間見る出発点としてください。「外の世界」を見て「自分の世界」を構築する、または自分を再考するなど、人間形成に着手する良い機会です。これからは、本学部のこうした利点を大切にして、日頃積み重ねてきた実績と努力を受け継ぎ、教職員全員が一丸となって、本学部の充実、発展に努めてまいります。今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

プロフィール

1983年ラバーン大学（カリフォルニア州ラバーン市）卒業、1984年コロンビア大学大学院国際関係研究科（ニューヨーク市）から中国北京大学国際政治研究科へ留学、その後1993年に東京大学大学院地域文化研究科修士課程を修了。

1995年、香港大学アジア研究センター助理研究員となる。

2001年より岡山県吉備国際大学助教授後に教授、国際交流室参与、留学生課参与およびラーニングサポートセンター長などの役職を兼ねると同時に岡山理科大学および順正短期大学にて非常勤講師を兼務。

2006年東京大学大学院地域文化研究科にて博士号取得、2008年より東京大学大学院国際ジャーナリズム寄付講座にて特任講師を経て、2011年4月より現職。

専門研究分野：表象文化、東西文化交流史、中国史

今後のスケジュール

- 10月1日(月)～5日(金)
秋学期 履修科目登録期間
- 10月12日(金)～10月18日(木)
秋学期 履修科目確認期間
- 11月3日(土)・4日(日)
学園祭
- 12月25日(火)～1月5日(土)
冬休み
- 1月28日(月)
秋学期 授業終了
- 1月29日(火)～2月2日(土)
秋学期 期末試験期間
- 2月4日(月)
春季休業期間 開始
- 3月30日(土)
春季休業期間 終了

発行責任者：
学部長 安田 震一

多摩大学
グローバルスタディーズ学部

〒252-0805
神奈川県藤沢市円行
802番地
Tel:0466-82-4141